

# 平成29年 黒部市教育委員会5月定例会 議事録

日時 会場	平成29年5月26日(金)午後3時00分～4時50分 黒部市役所203会議室
出席者	教育長 国香 正稔 教育委員 熊野 勝巳(教育長職務代理者) 教育委員 前田 潤 教育委員 加藤 昌弘 教育部長 長田 行正 次長・学校教育課長・学校給食センター所長 鍋谷 悟 生涯学習課長 西中 雅博 スポーツ課長・フルマラソン推進班長 橋本 正則 図書館長 中谷 松憲 こども支援課長 藤田 信幸 ジオパーク推進班長 川添 礼子 生涯学習施設建設推進班長 島崎 豊 図書館構想推進班長 川端左起子 学校教育課主幹・庶務係長 神保 竜
欠席者 傍聴人	教育委員 川崎 正美、学校教育班長 籠浦 智彦 なし (会議冒頭「市民憲章」朗唱)
教育長	只今から、黒部市教育委員会5月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、教育長の私が署名します。次に、「4月定例会の議事録」及び「5月臨時会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。(一部修正の意見あり) ほかにありますか。(なし)一部修正の後、署名します。  次に「教育長報告」をいたします。 1 所管事務の状況報告について (1)黒部市小学校連合体育大会(5月19日 宮野:陸上競技場) (2)松桜閣園遊会(5月20日 松桜閣) (3)富山サンダーバーズ公式戦(5月20日 宮野:野球場) (4)ユネスコ世界ジオパーク申請公開プレゼンテーション(5月21日 千葉幕張メッセ)  2 出席した会議等の概要報告について (1)東部教育事務所管内市町村教育委員会教育長会議(5月15日 県森林水産会館) (2)黒部市奨学生審査委員会(5月16日 市役所) (3)富山県市町村教育長会総会(5月25日 富山市)  3 所管事務に関する問題・情報等について(児童生徒の安全・安心に関すること) (1)児童生徒の事故等 [交通事故・その他事故] ○5月2日(月) 午前8時/YKK荻生工場横交差点 中2男子生徒が自転車で登校中、十字路で一旦停止をし、自動車も一旦停止をした。双方が安全だと思い、自動車は左折しはじめ、当該生徒が前方に動き出したときに接触した。身体に異常なし。

○5月20日(土) 午後1時頃/中央児童センター付近の裏通り

小4男子児童が自転車で右側を走行中、緩やかにカーブする見通しの悪い箇所をさしかかったところ、前方から来た車と正面衝突し、転倒した。左肘に擦り傷を負った。

○5月21日(日) 午後2時30分頃/あんず薬局付近交差点

小5女子児童が自転車で走行中、十字路で一旦停止した。右側から来た車も一旦停止した。その後同時に前進したため接触・転倒し左膝に擦り傷を負った。

○5月22日(月)午後4時30分/堀切ニュータウン入り口T字路

小4男子児童がスピードを出したまま左折したため大回りとなり、一旦停止中の車に自転車のグリップが接触した。

## (2) 不審者等の情報

[不審者情報]

○5月20日(土) 午後7時

女子高校生が、自転車で朝日町宮崎海岸沿いの道路を走行中、追いかけてきた自動車内から写真を撮られた。

[鳥獣出没情報]

○5月15日(月) 午前7時10分頃/前沢地区宮野地内

宮野運動公園体育館付近で、熊が目撃される。熊は山側に向かっていった。(桜井中・桜井小に電話で第一報、他の学校にはFAX連絡。桜井中は宮野運動公園での部活動を取りやめ下校時に教員がパトロールをした。)

## (3) いじめ (4月報告分)

小学校 新規認知件数1、指導中2 (うち継続1)

中学校 新規認知件数0、指導中0 (うち継続0)

## (4) 市内在学児童生徒数の状況 (5月1日現在)

小学校 前月比2名増加 児童数2,140人

中学校 前月比1名増加 生徒数1,099人 合計3,239人

教育長

以上、教育長報告としますが、質問ありますか。(なし)

次に報告に移ります。「報告1 平成29年度一般会計6月補正予算(教育委員会)の概要について」説明願います。

教育部長

補正予算の概要を申し上げます。教育費—教育総務費—事務局費—基金積立金であります。補正額は237千円で、全額を黒部市教育文化振興基金に積み立てるものであります。財源は、すべて寄附金によるものであります。

平成28年度中に受領した167千円は、一般財源化されており、ふるさとサポート寄附金10千円が4件と団体からの寄附金が27千円と100千円が各1件であります。

平成29年度に入り受領した70千円は、ふるさとサポート寄附金10千円が2件と団体からの寄附金50千円が1件であります。

教育長

只今、説明がありましたが、教育文化振興基金について説明してください。

教育部長

黒部市には、年間を通じ個人や企業、団体から多くのご寄附をいただいております。その中で、教育・文化・スポーツの振興に使ってほしいという趣旨で、事業が指定されないご寄附については、基金に積み立てるというものであります。この基金の代表的な活用方法としては、奨学給付金の財源や教育文化表彰式に要する経費として活用しております。

教育長

次に「報告2 中学校統合準備委員会について」説明願います。

学校教育課長

前回の定例会では、「黒部市立中学校統合準備委員会設置要綱」について、ご報告いたしました。各専門部会の役割などが明確でありませんでしたので、今回は、その詳細について補足説明させていただきます。(以下、概要)

<準備委員会設置にあたっての考え方>

- 1 2つの統合だが統合準備委員会を統合単位ごとに設置せず全体で1委員会とする。
  - ・宇奈月、桜井校区統合部会、鷹施、高志野校区統合部会
- 2 委員構成は、学校及びPTAを中心とする。
  - ・小学校の統合と違い、自治振興会単位の地区と地区の構図ではない
  - ・自治振興会での説明会では、その旨理解を得ている。
- 3 協議事項を絞込み「学校名」「校章」「校歌」「制服」「体操服」「PTA組織」に限定
- 4 「学校名」については、全体協議とする。
  - ・校名の一定の統一性、共通性の確保と各種手続きの足並みを揃えるため
- 5 PTA組織の統合に関する協議は、必要な時期に開始する。
  - ・PTA役員任期が1年のため3年前からの協議は時期尚早
- 6 部活動については、市中学校体育連盟、部活顧問と連携を図る。
  - ・部活の設置は、校長の判断により設置されることから、教員で構成する学校運営について協議する専門部会と、市中体連、部活顧問との連携が必要

<準備委員会、専門部会の協議事項>

- 1 準備委員会 (H29年度協議開始)
  - 【協議事項】①学校名、②専門部会の総括・広報
  - 【留意事項】学校名は公募し、既存の学校名は使用しないことを基本方針とする。
- 2 総務企画専門部会 (平成29年度協議開始)
  - 【協議事項】①校章、②校歌
  - 【留意事項】学校名が選定された後、協議を開始する。
- 3 制服・体操服選考専門部会 (平成29年度協議開始)
  - 【協議事項】①制服、②体操服
  - 【留意事項】男子制服など、変更の必要がないものは変更しない
- 4 PTA組織統合専門部会 (平成31年度協議開始)
  - 【協議事項】①PTA組織の統合
  - 【留意事項】PTA任期が1年のため現段階で統合組織を検討するには時期尚早
- 5 学校運営統合専門部会 (部活動：平成29年度協議開始、その他：平成30年度以降)
  - 【協議事項】①統合事前交流行事、②部活動、③学校運営、④心のケア等
  - 【留意事項】部活動は、今年度から協議を開始し、次年度以降、合同で活動

<統合協議スケジュール>

- ・6月には、第1回統合準備委員会(設立会議)を開催予定。「学校名」の協議を開始し、年内には、学校名を選定していきたい。
- ・7月には、制服・体操服専門部会の開催を予定しており、まずは制服から協議を始める。
- ・PTA組織及の統合については、統合前年となる平成31年度から協議を始める。
- ・部活動については、学校運営統合専門部会と市中学校体育連盟、各中学校部活動顧問との連携により、今年度から協議を開始する。

(以下、略)

教育長

前回の補足として、詳しく説明がありましたが、何か質問ありますか。

委員	<p>学校運営統合専門部会について2点質問します。協議事項の文言中、「学校運営」と「学校経営」がありますが、意味の使い分けがあるのか。もう1点は、部会委員の人は、校長に一任するとされ、教頭以下の教職員となっていますが、学校の教育目標などの学校運営に関わる事項は校長の指示と責任のもと決められていくものであります。校長を含める必要があるのではないかと思います。</p>
学校教育課長	<p>1点目ですが、特に使い分けはしていません。分かりやすく「運営方針」に改めたいと思います。2点目の委員構成については、過去2例あります小学校統合準備委員会の構成を参考としており、この部会では、たたき台を作成し、時の校長が決定していくことを想定しています。予め、校長を中心とした構成とすることは可能です。</p>
委員	<p>学校名についてですが、統合によりすべての中学校が閉校し、新しい中学校が設置されるという趣旨から、既存の学校名は使用しない。そして、学校名は広く市民から公募するという説明でしたが、その際は、既存の学校名は使用しないということを徹底して周知していただきたいと思います。既存の学校名に思い入れやこだわりがある方々もたくさんおられると思います。誤解やトラブルの原因にならないようにお願いします。</p>
委員	<p>校歌についてですが、作詞者をお願いする際には、流行のカッコいい歌詞ではなく、「知・徳・体」のバランスのとれた文言が入るよう配慮していただきたいと思います。学校を預かる教員は、校歌の歌詞をヒントに児童生徒に話をする機会もあります。一度つくられた校歌は、ずっと歌い継がれていきますので、その点よろしくお願いします。</p>
学校教育課長	<p>学校名の公募、校歌について、貴重なアドバイスをいただきました。統合協議を進めていくうえで、関心の高い事項でもありますので、慎重に進めていきたいと思っています。</p>
委員	<p>学校運営統合専門部会についてですが、両校の良い部分が合わさって、さらに良い学校になっていくものだと思います。協議が進められ、案が煮詰まっていく段階で、両校の先生がどのように関わっていくのか。一人一人の教員の考え方もいろいろありますし、より多くの年代層の先生方が関わり、多くの意見が反映されたかたちで、学校の運営方針が決められ、新しい中学校がスタートするということが大切と考えています。</p>
学校教育課長	<p>学校の運営方針については、協議開始が少し先のことになりますが、委員がご指摘のとおり、より多くの先生方の意見が反映されるべきと考えております。専門部会と統合準備委員会との関係では、それぞれの専門部会の決定は尊重されることとしており、専門部会の協議の進捗状況や協議結果は、部会長から統合準備委員会に報告するという形式をとっております。また、統合準備委員会全体での協議進捗については、定例教育委員会におきましても報告事項としてお知らせしていくこととなります。</p>
教育長	<p>ほかにご意見、ご質問はありますか。(なし) 次に「報告3 (仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想について」報告願います。</p>
生涯学習施設建設推進班長	<p>別紙2の(仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想(案)についてご説明いたします。お手元の別紙2は、旧黒部市役所庁舎跡地において図書館を核とした複合施設の建設に関する考え方を示した「建設基本構想(案)」のポイントをまとめた「概要版」であります。</p> <p>まず1ページをご覧ください。概要版タイトルの下に、これまでの検討経過を記載しております。この基本構想は、平成23年3月の「黒部市立図書館建設基本構想」、平成27年8月の「黒部市役所庁舎跡地活用に関する提言書」、平成29年3月に「建設基本構想策定委員会」より答申いただいた「(仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想報告書」を踏まえ作成しているものです。</p> <p>基本コンセプトとして『市民が集い学ぶ文化・交流の拠点』を掲げ、基本方針として</p>

は、「①地域の交流・情報センターとして機能性あふれる図書館を核に、市民の文化活動、生涯学習の充実につながる施設」「②図書館と子育て支援が融合する施設」「③市民の交流やまちの賑わいを創出し、市民の活動を支える施設」の3つの基本方針を設定しており、「市民のライフスタイルに対応できる情報発信機能」をはじめとする8つのテーマを記載しています。

次に、「(仮称)くろべ市民交流センターの基本機能」について、7つの機能を整理しております。

①図書館に求められる機能

「図書・映像・音楽などの充実」をはじめ、「憩いの場の提供」や「黒部市の歴史や文化に関する情報」などのほか、図書館を取り巻く環境変化に柔軟に対応していくこと

②子育て支援に求められる機能

創造性の豊かさや、図書館と連携した子育て機能、子育て世代が同世代や他の世代と交流できる機能

③～⑤生涯学習に求められる機能

公民館活動や女性・青少年活動、シニア活動に求められる様々な生涯学習活動の場を提供する機能、グループ活動や成果発表ができる機能、様々な世代が交流できる機能

⑥市民団体支援に求められる機能

市民団体などが利活用できる機能

⑦ビジネス支援に求められる機能

図書館機能と連携したビジネスに関する情報提供を行う機能

次に2ページをご覧ください。必要機能からの規模設定であります。

(1) 図書館の規模設定

日本図書館協会による基準及び文部科学省の図書館の基準に基づき設定しています。

図書館の延べ床面積は3,300 m<sup>2</sup>、蔵書冊数は250,000冊、開架冊数は160,000冊と設定し、一般図書コーナー800 m<sup>2</sup>、児童図書コーナー400 m<sup>2</sup>、新聞・雑誌コーナー100 m<sup>2</sup>、郷土資料コーナー100 m<sup>2</sup>、パソコン・AVコーナー100 m<sup>2</sup>、読み聞かせコーナー80 m<sup>2</sup>としています。

(2) 子育て支援機能の規模設定

キッズコーナー部分として140 m<sup>2</sup>、子育て支援センター部分として200 m<sup>2</sup>を想定しております。

(3) 生涯学習、市民活動、ビジネス支援機能の規模設定

会議室・研修室は、小会議室や中会議室として740 m<sup>2</sup>、多目的ホールとして300 m<sup>2</sup>、調理室100 m<sup>2</sup>、防音スタジオ40 m<sup>2</sup>などを想定しています。なお、昨年12月、黒部商工会議所より施設への入居要望がありましたが、本年4月26日に入居要望の取り下げの連絡を受け、当施設への入居はなくなりました。

次に「施設計画・事業手法」についてであります。

①施設整備方針

黒部らしさと環境に配慮した施設とし、安全性・快適性・機能性を考慮する

②施設規模

庁舎跡地の敷地面積4,100 m<sup>2</sup>に、建築面積1,600 m<sup>2</sup>、地上4階建て、延床面積6,400 m<sup>2</sup>と想定し、目安としての概算工事費は、27億円～28億円を想定

③各フロア

基本的にフロア毎に機能を分担する。

④駐車場

同一敷地内での駐車場の確保について4,100 m<sup>2</sup>の敷地面積の中で、建物の配置における建設位置や敷地内通路の整理、建物の形態についてピロティの設置や、建物の形状を工夫することにより100台程度の駐車場の確保に努める。

⑤事業手法

PFI方式等を含め検討の結果、従来方式としており、管理運営については図書館も含め直営を基本としながら指定管理者制度や管理委託等の導入について今後検討する。

次に3ページをご覧ください。ゾーニング計画です。

コア施設となる図書館の面積規模の確保、「賑わい空間」と「静寂な空間」の調和等の観点からゾーニング計画を行い、4階に図書館機能、3階に図書館機能、子育て支援機能、2階に市民活動、ビジネス支援機能、1階に生涯学習機能、総合受付機能を配置しております。

次に4ページをご覧ください。

「実現化に向けた課題」として、基本設計・実施設計や施設運営計画を進めるにあたり、検討すべき事項を示しております。

①基本構想を踏まえた設計条件の設定

施設のゾーニング計画が運営体制等に影響するため建築計画の段階から市民の意見を取り入れ、市民が利用しやすい複合施設の整備を推進していくことが求められること、

②管理運営に関する課題

民間委員による委員会を設け市民参画型の施設運営計画を策定する必要があること、

③休館日や開館時間の検討

適切な休館日・開館時間を設定する必要があること

④使用料の検討

類似施設を参考に適正な料金設定とする必要があること

⑤駐車場対策

より多くの駐車台数が確保できるようピロティの設置等により敷地内に効率よく配置する必要があり、あわせて身障者、乳幼児連れ、駐輪場、公共交通等の対策を講じる必要があること

⑥周辺環境への配慮

施設整備の際の騒音・振動等の影響に配慮するとともに、周辺住民への情報提供に努める必要があること

⑦図書館・市民会館・働く婦人の家・三日市公民館の跡地対策

建物は計画的に解体していく必要があり、建物取壊し後の跡地活用については、公共施設の再編に関する基本計画にもとづいた活用を検討していく必要があること

⑧市民参画の推進

広報紙やホームページにおいて、(仮称)くろべ市民交流センター建設に関する情報を積極的に公開し、市民の意見を反映させる手法等について検討していく必要性があることをあげております。

最後に、基本構想から実施設計までのスケジュールは、設計業者の選定にあたり、実績や技術力のある設計者を選定する「プロポーザル方式」が望ましいとしております。

以上、概要版で説明いたしましたが、別冊の「(仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想(案)」は、来月の市議会6月定例会に、議案として提出する予定としております。

教育長

何か質問等ありますか。(なし)

次に「報告4 課等の事業報告について」学校教育課から順に報告願います。

学校教育課長

[経過事業]

○5月16日 黒部市奨学生審査委員会(市役所)

・大学生に対する貸付事業:定員12人に対し申請者10人(審査結果:採択10人)

・高校生に対する給付事業:定員8人に対し申請者17人(審査結果:採択8人)

○5月19日 黒部市小学校連合体育大会(宮野運動公園陸上競技場)

○5月25日 富山県市町村教育長会総会(富山市役所)

[予定事業]

○学校訪問:通常訪問研修(幼稚園・小中学校)

・5月30日から11月にかけて実施

- 6月 1日 黒部市議会6月定例会（市役所）
  - ・1日から19日まで19日間の会期
- 6月29日 平成30年度予算に対する富山県への重要要望活動（県庁）
- 6月30日 第1回黒部市立中学校統合準備委員会（市役所）

生涯学習課長

〔経過事業〕

- 5月19日 第11回(仮称)くろべ市民交流センター建設検討委員会（市役所）
  - ・報告3で説明いたしました基本構想の内容を、市議会議員の皆様にご説明しております。
- 5月20日 第28回松桜閣園遊会
  - ・若栗地区にあります松桜閣において第28回松桜閣園遊会が開催されました。「松桜閣」と「松桜閣の庭園」は共に黒部市指定文化財となっております。当日は、晴天で暑い日ではありましたが、招待者や住民の方々約130人が参加されました。
- 5月21日 ユネスコ世界ジオパーク申請公開プレゼンテーション（千葉県）
  - ・市からは堀内市長とジオパーク班2人が参加いたしました。公開プレゼンテーションの後、日本ジオパーク委員会で審議され、「現地審査をしない」との決定を受けました。このことは、国内審査の途中段階での落選ということであり、残念ですが目標としていました2020年までの世界認定は、実現できなくなりました。

〔予定事業〕

- 6月10日 市民大学講座「愛本勿橋の懸け直し」（中央公民館）
- 6月24日 歴史講座「権利の濫用」（歴史民俗資料館）
  - ・お手元に、市民大学講座、歴史講座のチラシを配布いたしました。ご都合がよろしければ、ご参加いただきたいと思います。

スポーツ課長

〔経過事業〕

- 5月 1日 第34回カーター記念黒部名水マラソン第3回競技運営部会（総体センター）
  - ・競技運営方法について最終決定がなされました。
- 5月10日 第34回カーター記念黒部名水マラソン第3回医療救護部会（総体センター）
  - ・大会時の医療救護体制の最終確認がなされました。
- 5月18日 第34回カーター記念黒部名水マラソン第4回実行委員会（市役所）
  - ・平成28年度事業報告及び前夜祭等について協議決定されております。
- 5月19日 平成29年度黒部市体育協会評議員会（総体センター）
  - ・評議員、理事の変更、平成28年度事業報告、収支決算報告が行われました。

〔予定事業〕

- 6月 3日 第34回カーター記念黒部名水マラソン前夜祭（ホテルアクア黒部）
- 6月 4日 第34回カーター記念黒部名水マラソン大会（総合公園～市内一円）
  - ・大会概要として、参加者数を申し上げますと、フルマラソンの部 5,571人、10kmの部 2,061人、車いすの部 12人、5kmの部 1,419人、3kmの部 632人、ジョギングの部 529人、合計10,224人となりまして、3年連続、目標としていた1万人を超えるエントリーを達成することができました。また、大会運営におきましては、2,837人のボランティアスタッフの皆さんに支えていただく予定であります。
- 6月18日 第12回黒部市民体育大会総合優勝旗・優勝杯返還式（宮野体育館）
  - ・18日のスティックリングを皮切りに、7月には野球、テニス、卓球などの各種競技が開催され、10月15日には大会を締めくくる陸上競技、通称「市民大運動会」が開催される予定であります。昨年は、総合優勝が三日市地区、2位が田家地区、3位が大布施地区でありました。

図書館長

〔経過事業〕

- 5月 2日～31日 5月おすすめ「気になる木の本」50冊（図書館）
- 5月 3日～31日 5月おすすめ「みどりの絵本特集」30冊（宇奈月館）

- 5月26日～7月9日 「黒部館ベストリーダー2016展」400冊（宇奈月館）
  - ・2016年中、黒部館で人気のあった本を宇奈月館で展示するものです。

〔予定事業〕

- 5月31日 第1回黒部市図書館協議会（図書館）
- 6月13日 特製ブックカバープレゼント（宇奈月館）
  - ・平成28年度、宇奈月館で史上最高の貸出冊数となり、感謝の意をこめブックカバーを作成したもの。紙製は先着100人、布製は抽選で10人にプレゼントします。
- 6月26日 図書館問題研究会全国大会（埼玉県）
  - ・公共図書館職員の個人会員（1300人）で組織しており、宇奈月館の職員が投稿した作品が好評価を得たことから、事例発表を行う予定となっています。

〔その他〕

- フェイスブックの状況（H29年4月分）
  - ・「いいね」349人、アクセス人数760人、海外アクセス7カ国
- 土曜日よみきかせ会の状況（毎週土曜日午前10時／H29年5月6日現在累計）
  - ・開催回数139回、参加者1,316人（うち子ども708人）、平均参加者9人／1回
- あかちゃんタイムの状況（毎週火曜・土曜 午前9～12時／H29年3月末累計）
  - ・未就学児連れ親子
    - 月曜日 146人（3%）、火曜日 520人（10%）、水曜日 478人（9%）
    - 木曜日 325人（6%）、金曜日 360人（7%）、土曜日 1,955人（37%）
    - 日曜日 1,463人（28%） 合計 5,247人
- 先月から全国の図書館で被害が拡大している学校資料が破られるという事件について、黒部市立図書館での被害は確認されていません。

学校給食  
センター所長

〔経過事業〕

- 5月17日 黒部市学校給食会（給食センター）
  - ・平成28年度決算報告、平成29年度予算が承認されています。
- 5月18日 給食試食会（村椿小学校）

〔予定事業〕

- 給食試食会の日程
  - 6月2日 生地小学校 / 6月8日 荻生小学校・若栗小学校
  - 6月13日 石田小学校 / 6月15日 中央小学校
  - 6月20日 たかせ小学校 / 6月26日 桜井小学校
- ・給食試食会は、5、6年生の児童が、宿泊学習等で学校に不在となる機会を活用し、小学1年生の保護者を招き子どもたちと一緒に給食を食べるというものです。試食会では、栄養教諭から給食についての説明会も実施しています。

教育長

各課報告について質問ありますか。

委員

通常訪問研修についてですが、各学校から案内が届くとのことですが、届いた学校へ行けばよいのか、分担があるのか教えてください。

学校教育課長

分担が決まっているわけではありませんし、すべて行ってくださいということでもありません。それぞれのご都合にあわせて参加いただければと思います。

委員

昨年は、学校教育班長が出欠の確認をとられていたと思います。受け入れる学校としても、教育委員の出欠を把握しておきたいところだと思います。

教育部長

例年と同様の対応をするということで、学校教育班長に確認させたいと思います。



委員	総合体育センターにマラソンのゲストランナーの足型がありますが、ある時期から増えなくなっていますがなぜでしょうか。
スポーツ課長	新たなゲストランナーが来市された場合をお願いしています。最近、高橋尚子さん、野尻あずささん、寺澤徹さんなど、同じ選手に参加いただいているためです。
委員	総合公園のブランコ横のシーソーが破損しており、マラソン大会までに直すのでしょうか。
スポーツ課長	施設の所管は、都市計画課となりますが、管理は市体育協会であります。当方では、把握していませんでしたので、確認し早急に対処するよう申し送りたいと思います。
教育長	ほかに質問はありませんか。(なし) 次に「報告5 その他」ですが、事務局から説明願います。
学校教育課長	(1)富山県市町村教育委員会連合会定期総会・研修会について(略) (2)教育委員の身分・服務・職務について(略)
教育長	最後に「事務連絡等」について、事務局から願います。
学校教育課長	(今後の教育委員会日程について) ○教育委員会6月定例会【日時】6月27日(火)午後1時30分【会場】203会議室 ○教育委員会7月定例会【日時】7月28日(金)午後3時00分【会場】301会議室
教育長	委員には、日程の確保をお願いします。以上で、本日の会議を終わります。

議事録調製

学校教育課主幹課長補佐・庶務係長 神保 竜

平成29年6月27日

署名人 黒部市教育委員会

教育長 国 香 正 稔